

# 出雲崎町 公民館だより



## 第488号

平成30年1月11日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

# 1月号



## ～2018 迎春～ 今年もよろしくお願いたします

# 戌

### 今月のコラム



### 目と目合わせて 笑顔であいさつ

#### 新春を心よりお祝い申しあげます

公民館長 佐藤 亨

町民各位にはお元気に成年・2018年の新年をお迎えのことと幸いです。

昨年は公民館事業等で多大なご支援を賜りました。厚く御礼申し上げます。本年も何卒宜しくご指導の程を重ねてお願い申し上げます。そして、今年も各種事業に皆様のご参加をお待ち申し上げます。

新年が幕開けした。元日は新年の第一歩(目)であるから、どことなく気が引き締まる。今年はどうなるか。夢のある明るい話題が多くあるといい。



明るい話題の一つとして、町では現在、「多目的運動広場」としてテニスコートを改修(2面・人工芝)し、併せてフットサル(1面)も可能な広場を整備している。さらに、当町念願の「子は宝」多世代交流館を運動広場に隣接して建築中である。専門施設として生まれ、活用がまたれる。「子は宝」、すくすく成長して欲しい。



次に、以下のことは実現が全く未知数であるが、実現したならば、町の活性化にもつながる夢のある、楽しみな話題がある。出雲崎町も加盟している「奥の細道芭蕉サミット」(全国38の自治体・団体が構成。当町は県内唯一の加盟自治体)が中心となつて進めている事業である。

その一 「奥の細道の日本遺産登録」を推進している

松尾芭蕉が30年以上も前に、旅の体験をもとに

した紀行文学作品『奥の細道』を残し、景色を巡る旅と俳句”を大衆化させている。また、その紀行文に残される地域は、自然観・風景観とも人の心に根付いて、人を魅了して止まないものがある。遺産登録が実現すれば、国内外への発信及び交流人口拡大の促進を目指す。



その二 「東京オリンピックの聖火リレーコースの要望」を進めている

芭蕉が「奥の細道」で出立した東京・千住と結びの地岐阜・大垣を逆コースにリレーし、聖火をつないでいく構想である。当町も多くの署名を頂き、他市町・団体の署名と合わせ、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長に提出した。果たして実現は、いかに？ 要望のコースが決定すれば、当町にも聖火が駆け抜ける。いい思い出になると思うが。

その三 「俳句のユネスコ無形文化遺産登録」を推進している

俳句を詠むという行為は、特別な道具を必要としない。自然と共生し身近なものに心を動かすことで生まれる、正に日本人の感性と美意識を体現するものと言える(登録趣意書の一部)。芭蕉翁顕彰と俳句啓発事業の一環でもあり、また、当町にも俳人の方々がおられるが、登録の実現が成されれば、俳人のみならず、国内外において一層文化的価値の認識が高まるであろう。

『夢をもつ・夢を語る』、実に正月に似合う言葉である。その夢の実現を想像しただけで心を豊かにさせてくれる。



## 平成29年度 出雲崎総合大学が閉講

12月5日(火)、中央公民館講堂において今年度最後の出雲崎総合大学「越後線～出雲崎駅の歴史～」を開催し、講座終了後には閉講式を行いました。

今年度も50名を超える方が受講し、全単位取得者(全13回受講)4名(下記のとおり)、基準単位取得者(10回以上受講)15名にそれぞれ認定書が授与されました。

どの講座も大変好評で年々参加者も増え、人気の出雲崎総合大学は、来年度もより一層の内容の充実を図り、様々な企画をいたしますので、皆さまのご参加をお待ちしています。



受講者による集合写真

全単位取得者(順不同)

阿部 トシ子さん(尼瀬)

佐々木 直江さん(羽黒町)

遠藤 達実さん(藤巻)

遠藤 功さん(藤巻)

## 総合大学などで良寛が題材になりました～良寛記念館～

明けましておめでとうございます。旧年中はたいへんお世話になりました。本年も良寛記念館をよろしくお願ひします。昨年は、全国の総合大学や書道教室の講義として、良寛が題材に取り上げられた年でありました。遠くは、名古屋から来館いただき、改めて良寛芸術への関心が強いことが伺えました。来館者の中には作品を持参される方もおり、読みや意味を教えて欲しいと依頼を受けることも増えてきています。所蔵者の方からは「展覧会に展示できる作品でしたら、貸し出します」と有難いお言葉もいただきました。

本年も全国の良寛学習の最先端として、良寛作品の収取と展示に邁進いたします。その始めといたしまして2月18日(日)午前10時より、良寛記念館展示室で全国良寛会会長の長谷川義明氏をお迎えし、新春特別講演会を開催いたします。

多くのご参加をお待ちしております。参加費は無料です。新春企画展『良寛さんに学ぶ展』は、正月4日から3月31日まで開催しています。



新潟市南区中之口の会の皆様(30名)。学習会の最後を良寛記念館で開催。レジュメを参考に本間館長の話を聞いていました。

## 図書館だより(新刊案内)



### 中央公民館



**サーチライトと誘蛾灯**… 櫻田智也 著

ある夜、見回りをしていて吉森は、公園に居座る奇妙な客たちを追い出す。ところが翌朝、そのうちのひとりが死体で発見された! 事件を追う吉森に、公園で出会った昆虫採集に勤しむとぼけた青年・鮎沢(えりさわ)が、真相を解き明かす。



**おもかげ**… 浅田次郎 著

「忘れなければ、生きていけなかった」浅田文学の新たな傑作、誕生——。定年の日に倒れた男の〈幸福〉とは。心揺さぶる、愛と真実の物語。

### 町立図書館(海岸公民館)



**火定**… 澤田瞳子 著

病の蔓延を食い止めようとする医師たちと、偽りの神を祀り上げて混乱に乗じる者たち——。疫病の流行、政治・医療不信、偽神による詐欺……絶望的な状況で露わになる人間の「業」を圧倒的筆力で描き切った歴史長編。



**漫画 君たちはどう生きるか**

…吉野源三郎 原作  
勇気、いじめ、貧困、格差、教養、、、昔も今も変わらない人生のテーマに真摯に向き合う主人公のコペル君と叔父さん。二人の姿勢には、生き方の指針となる言葉が数多く示されています。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



## 毎年1月26日は「文化財防火デー」です！

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼失した日であり、この日を「文化財防火デー」と定め、文化財を火災・震災・その他の災害から守るための文化財防火運動が全国的に展開されます。文化財を災害から守るためには、文化財周辺の地域住民の協力・連携が欠かせません。

出雲崎町にも多くの文化財があり、1月26日（金）には良寛記念館（国登録有形文化財）において文化財防火訓練を実施します。貴重な文化財を大切にすると共に、親しみ愛護する心を育みましょう。

### 文化財防火デーとは？

昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことをきっかけに、火災などによる文化財保護の危機を深く憂慮する世論が高まりました。その声を受け、昭和30年に当時の文化財保護委員会（現在の文化庁）と国家消防本部（現在の消防庁）が、1月26日を「文化財防火デー」と定め、昭和30年の第1回文化財防火デー以来毎年この日を中心に、文化庁、消防庁、都道府県・市町村教育委員会、消防署、文化財所有者、地域住民等が連携・協力して、全国で文化財防火運動を展開しています。

## おうちパン講座のご案内

【日時】1月27日（土） 午前10時～午後1時終了予定

【会場】中央公民館 調理室

【内容】「チョコスティックパン」・「ドデカフォカッチャ」の2種類

オーブン不要！面倒な作業がないので、パン作りが初めての方も簡単に作れます。

【定員】15名（定員になり次第締め切り）

【講師】おうちパンマスター 細木百合子 様

【参加費】1,100円（材料費として当日いただきます。）

【持ち物】エプロン・三角巾・マスク・手拭タオル

【申込み】1月22日（月）までに中央公民館へ（☎78-2250）



## 1月の公民館事業開催予定

○さわスポ教室 16日（火）・30日（火） ○ノーメディア・デー 10日（水）・30日（火）

○文化財防火デー 26日（金） ○ちぎり絵教室 16日（火）

## 今月の一句



### 〈西乃越句会〉

先陣は白鳥後詰めは強將軍こわ

川西 仲野隆之

翳るまで窓開け放つ小春の日

てまり団地 本間加津

### 〈越後出雲崎 渚会〉

若水の手桶香りし茶室かな

住吉町 磯野哲

鐘の音の夕陽を浴びて日脚伸ぶ

尼瀬 斉藤凡太

### 〈出雲崎小学生の俳句〉

かきみのりオレンジ色のががやきて

四年生 堀井桃花

りんごがりあまいにおいにさそわれる

四年生 長野壮良

みずみずしこのなしおいしたべようよ

五年生 石井亜実

あまずつぱいぶどうを食べておいしいな

五年生 和田紡

ごちそうさま食後のデザートなしでした

六年生 山後七海

まだかなと緑のくりを見上げる子

六年生 平沢海聖



## 新年のご挨拶 出雲崎町スポーツ推進委員協議会 会長 大谷 清一

新年あけましておめでとうございます。昨年は公民館の体育事業に前年度に増してご参加ご協力いただき大変ありがとうございました。本年も昨年同様よろしく願いいたします。

さて、昨年は当町出身の池田駿君が巨人軍でプロデビューし、貴重なサウスポーの中継ピッチャー、時には先発として活躍をしたことは私たち町民にとってこの上ない喜びでした。これも小学校時代の穂波スカイヤーズが原点であり、それを支えた保護者・コーチの皆様の努力は池田君とともに称賛されるべきものです。

また、将来Jリーグを目指している高校生がお父さ

ん手作りの練習場で現在全国大会を目標に親子で頑張っております。

我が町は小さな町ではありますが、キラッと光る逸材、努力に努力を重ねる親子など将来が楽しみな子どもたちがたくさんいます。私たちもスポーツに親しむ土台、底辺づくりのサポートをできる限り頑張ります。

町民の皆様も身体を動かすこと、身近な運動を忘れず、今年も健康な一年にしましょう。当町はレベルの高い施設が揃っております。頑張っている子どもたち、お父さんお母さんと一緒に健康づくりに頑張りましょう。今年もよろしく願いいたします。

## 日頃の鍛錬を存分に発揮！ ～柔剣道昇級審査会～



12月2日(土)、3日(日)に剣道教室と柔道教室の児童・生徒を対象とした平成29年度昇級審査会を開催しました。両教室合わせて24名の参加者がこの1年間鍛えた「心・技・体」を披露しました。

剣道は素振り、打ち込み、実際に打ち合う地稽古を行い、気迫ある声を張り上げて竹刀をふるいました。柔道では受け身、礼儀作法、試合形式の紅白戦で審査を行い、足さばきや寝技での攻防などで競い合いました。審査の結果、見事参加者全員が昇級することができました。おめでとうございます。

また、8月には柔道教室で学んだ中学生の岡田真南さんと米山華音さんが県の昇段審査に合格して初段になるなど嬉しいニュースも聞くことができました。今後の活躍に期待しています。

## 町民卓球大会 参加者大募集！

公民館では下記のとおり町民卓球大会を開催します。大勢の皆様のご参加をお待ちしています！

日時：平成30年2月11日(日) 午前9時 開会式

参加：ダブルス3組による団体戦(特別ルールあり)

申込み：1月24日(水)までに町民体育館へ(TEL78-4700)



1月の「トレーニング教室」日程 1/10, 17, 24, 31(水) 19:30~21:00

～みなさんの身近な情報をお寄せください～

